

日経産業新聞2020年(令和2年)12月11日(第12426号)に富士防災警備株式会社の「衛生改善評価システム R-WAC SYSTEM」が掲載されました。

— 衛生改善評価システム —

R-WAC SYSTEM

(リアルタイム・ウェルネス・アタック&キャッチ)

特願出願番号：2020-191311

エアロゾル化した危険な微生物を常時観測・見える化

富士防災警備が来年1月にリリース予定の機器、衛生改善評価システム「R-WAC SYSTEM(リアルタイム・ウェルネス・アタック&キャッチ)」は、個別のウイルスや細菌を特定するものではなく、あくまで人の周辺に危険な微生物の存在を監視し減菌して衛生状況の改善評価が目的となる。

細菌・ウイルスを見える化

清潔な室内環境を提供

このシステムは、強制吸気エアロゾル化した微生物を2・5マイクロメートル前後のフィルターを通過させ特定の観測箱内に集め、見える化するものであり、

その存在を確認した時は常時、減菌消毒して危険を回避することが可能。また、室外には常に画像により安全状況を見える化して、安心感を提供する。

昨今の3密を避ける、マスクをする、手指を消毒するのと同じくらいに空気環境の衛生面の配慮はウイルス対策において、非常に重要視されている。そんな中で同システムは、室内にいる従業員や来客者・訪問者に、症状があるなしに関わらず、監視できる数少ない手段の一つとして非常に注目度が高いと言えるだろう。是非ともこの機会に導入をおすすめする。



環境対策・ウイルス対策に
役立つ一押しソリューション特集
として、当社の衛生改善評価システム「R-WAC SYSTEM」
が掲載されました。

<お問合せ> 富士防災警備株式会社

東京都新宿区岩戸町 11 番地 清風ビル 3 階

TEL: 03-5206-5171 eigyou@fuji-b-k.co.jp